



アクセスマスタ MT9085シリーズ

製品概要: 1/5

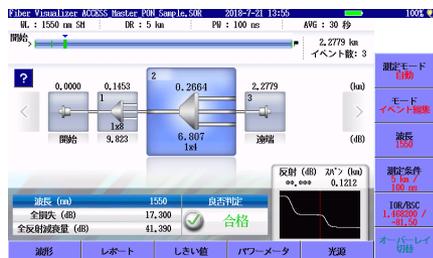
光ファイバの線路評価に必要な機能を1台に搭載



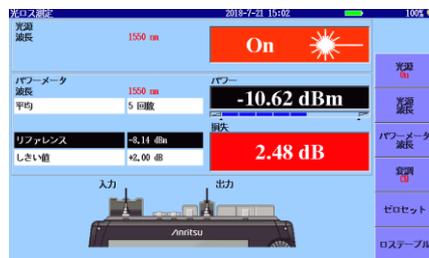
アクセスマスタ MT9085シリーズは、光ファイバの線路評価に必要なOTDR、OLTS、可視光源機能を1台に搭載した測定器です。光ファイバの損失・反射減衰量の解析、障害ポイントの判別に活躍します。

また、ファイバスコープ(別売り)を使用して、光ファイバ端面のキズや汚れの評価ができます。

<OTDR>



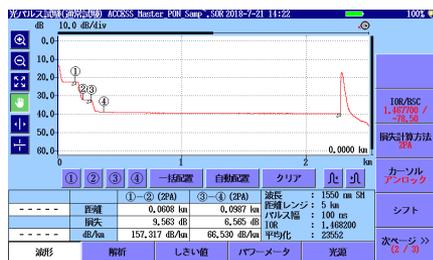
<OLTS、パワーメータ>



<光ファイバスコープ (VIP)>

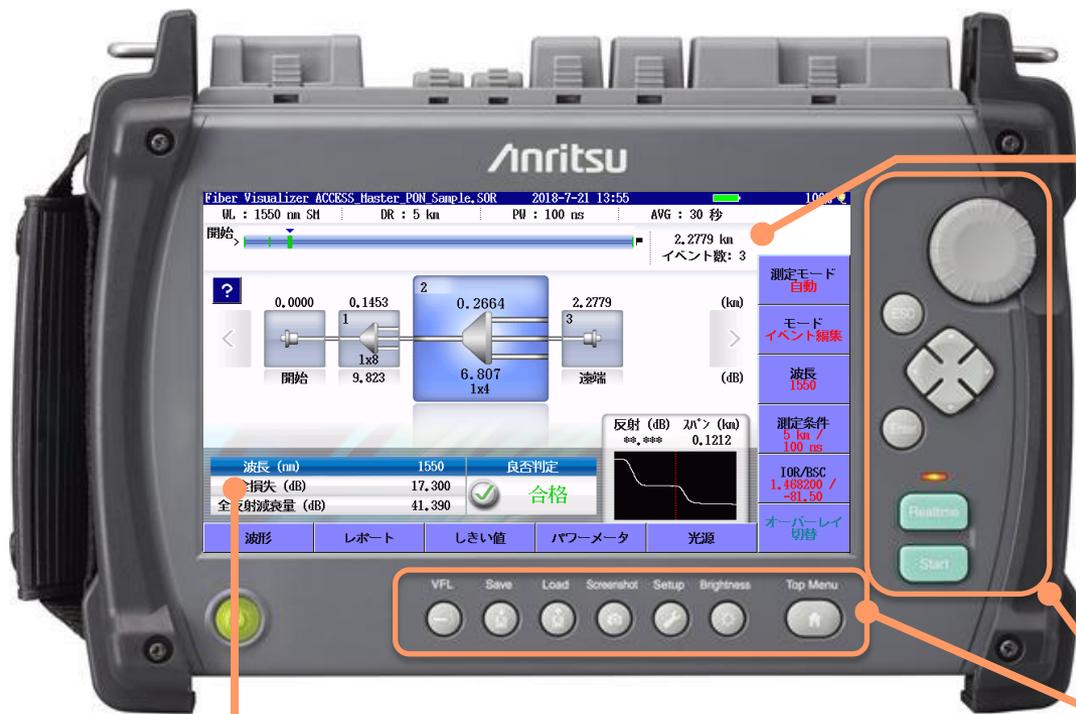


<可視光源 (VLS)>



製品概要: 2/5

測定現場の使いやすさを追求



アクセスマスタシリーズの
基本コンセプトは継承

- 小型・軽量
- 12時間のバッテリー動作時間

8インチ
ワイド
タッチスクリーン

大きな画面と、タッチスクリーン/ハード
キー融合による操作性の向上
手袋をした状態でタッチスクリーン操作
もできます。

ハード
キー
快適なキー操作

マニュアル波形解析に有効なロータリ
ノブなど、ハードキー/ショートカット
キーを搭載

簡単
解析

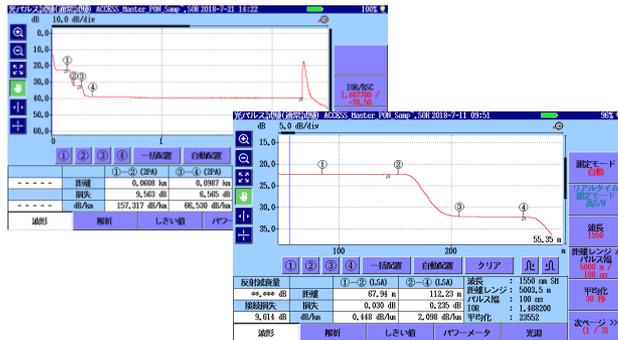
Fiber Visualizer

イベントアイコン表示で、損失/
反射減衰量の合否判定結果を一目
で確認

fiberVisualizer

製品概要: 3/5

8インチのワイドタッチスクリーンとハードキーで操作性を向上



データ保存画面。ファイル名、保存先、およびキーボード操作の選択が可能。

Site location name	Sector	Fiber Name	Fiber Number
Site A	alpha	1	A
Site B	beta	2	B
Site C	delta	3	
Site D	gamma	4	
Site E	epsilon	5	
Site F		6	

OTDRの波形解析

- ✓ 波形の拡大・縮小
- ✓ カーソル操作、マーカの配置

タッチスクリーンとハードキーを使い分けながらスムーズな解析操作

データの保存、レポート作成

- ✓ データ保存ファイル名の入力
- タッチスクリーンを使用した直感的な操作

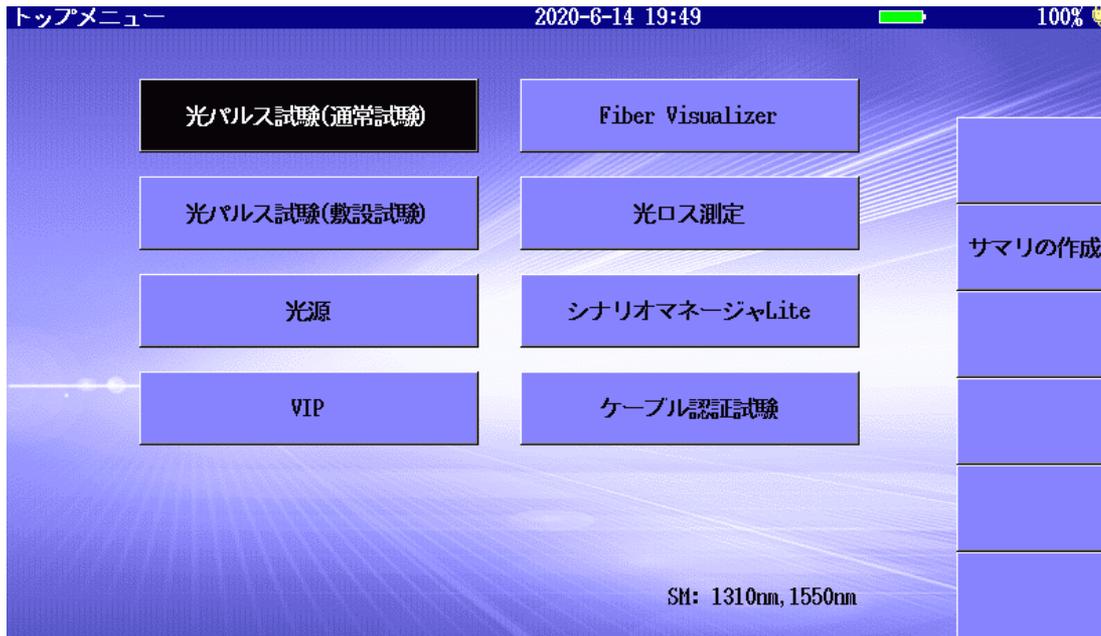
アプリケーションのクイック起動

- ✓ ファイル保存/読み込み
- ✓ スクリーンキャプチャ
- ✓ 可視光源

画面推移状況に関係なく、ショートカットキーでアプリケーションを起動

製品概要: 5/5

測定アプリケーションは、トップメニューから選択



MT9085シリーズでは、これまでアンリツのアクセスマスタシリーズで採用してきたトップメニュー方式を継承しています。
専用のトップメニューハードキーを押して、いつでも必要なアプリケーションを選択できます。

測定アプリケーション(OTDR): 1/8

測定環境に応じた複数の波長ラインアップ

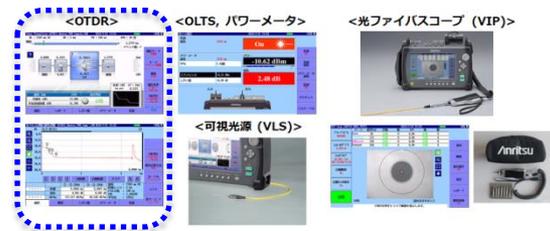


MT9085シリーズは、アプリケーションの基本となる複数のOTDR波長ラインアップから構成されます。

光ファイバの施工、保守用途。現用回線評価、マクロバンド解析。そしてPONネットワーク評価など、アプリケーションに応じて多数のモデルをラインアップから選択できます。

オプション	波長	ダイナミックレンジ	特長
MT9085C-053	1310/1550 nm SM	46/46 dB	施工、保守で使われる一般的なモデル
MT9085C-057	1310/1550/1625 nm SM	46/46/44 dB	マクロベンディング解析に有効な保守波長に対応したモデル
MT9085B-053	1310/1550 nm SM	42/41 dB	施工、保守で使われる一般的なモデル
MT9085B-055	1310/1550 nm、1650nm SM	41/41/35 dB	現用回線の保守に有効なフィルタ内蔵モデル
MT9085B-056	1310/1490/1550 nm SM	42/41/41 dB	FTTx/PON通信用施工、波長に対応したモデル
MT9085B-057	1310/1550/1625 nm SM	40/39/38 dB	マクロベンディング解析に有効な保守波長に対応したモデル
MT9085B-058	1310/1490/1550/1625 nm SM	42/41/41/40 dB	FTTx/PON通信用施工、保守波長に対応。CWDM波長帯の部分評価に対応したモデル
MT9085B-063	1310/1550 nm SM 850/1300 nm MM	42/41dB、 29/28 dB	SMファイバ、MMファイバの施工、保守に1台で対応したモデル
MT9085A-053	1310/1550 nm SM	39/37.5 dB	施工、保守で使われる一般的なモデル
MT9085A-057	1310/1550/1625 nm SM	37/35.5/32.5 dB	マクロベンディング解析に有効な保守波長に対応したモデル
MT9085A-063	1310/1550 nm SM 850/1300 nm MM	39/37.5 dB、 29/28 dB	SMファイバ、MMファイバの施工、保守に1台で対応したモデル

測定アプリケーション(OTDR): 2/8



高い波形品質と解析精度

MT9085シリーズは、これまでアンリツが長年技術力を強化してきたアクセスマスタのハードウェア性能を継承し、高い波形品質と解析精度を有しています。

- **最大46 dBのダイナミックレンジ**

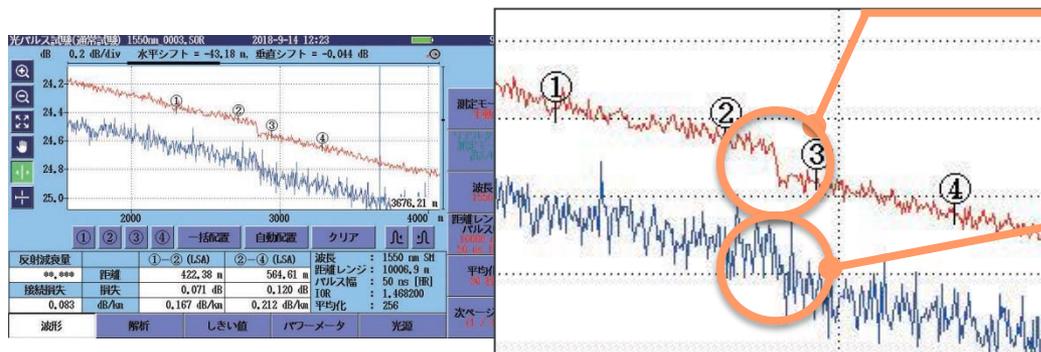
最大200 km以上の光ファイバ損失を測定できます。
※波長、光ファイバの損失状況により異なります。

- **0.8 mのイベントデッドゾーン**

数mの短い距離間隔の光コネクタも識別できます。

- **高品質なリアルタイム測定精度**

2種類のリアルタイム測定で、光ファイバの曲げ操作による位置特定や、簡易損失測定ができます。



「高S/Nモード」によるリアルタイム測定波形

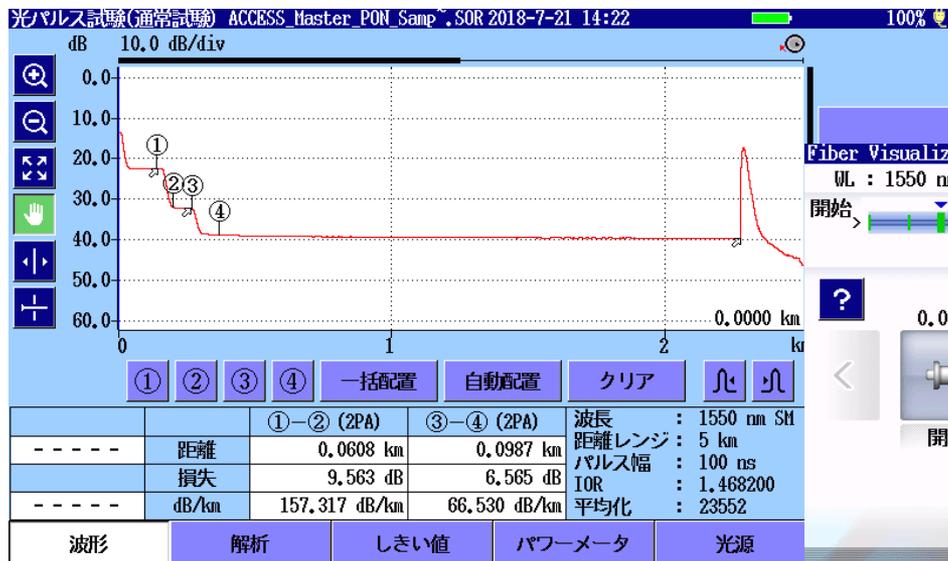
ノイズが抑制されるため、簡易損失測定に有効です。

「高速モード」によるリアルタイム測定波形

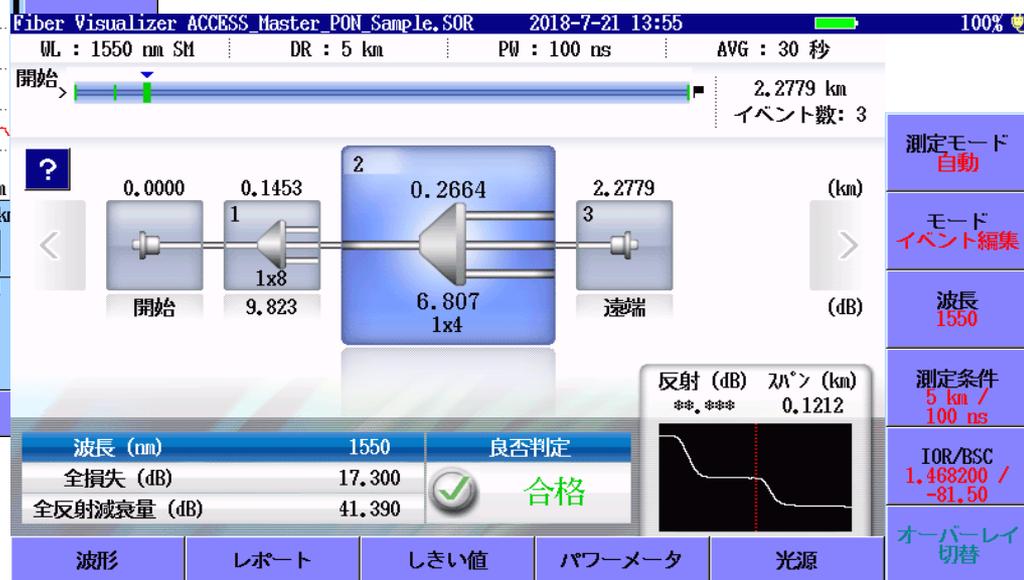
掃引の更新速度が速いため、曲げ操作による位置特定に有効です。

測定アプリケーション(OTDR): 3/8

最大1x128分岐のPONスプリッタ解析に対応



OTDR (通常試験)メニューによる損失測定解析

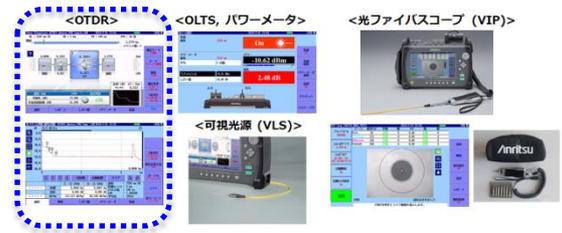


OTDR (Fiber Visualizer)メニューによる損失測定解析

*画面は、1x8分岐と1x4分岐を含むスプリッタ回線を下流から測定した場合の一例

*OTDR(通常試験)とOTDR(Fiber Visualizer)メニューについては、次ページ以降を参照ください。

測定アプリケーション(OTDR): 4/8



測定環境、または測定者のスキルに応じて
二つの解析モードに対応

保守目的の障害探索？
作業初心者？

OTDR (Fiber Visualizer)

測定条件の設定から合否判定まで、自動測定をメインとしたアプリケーション

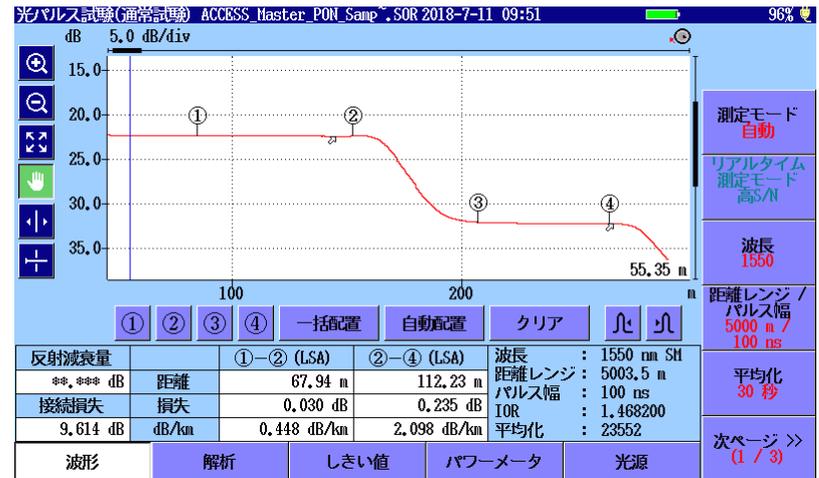


Fiber Visualizer

ファイバ敷設？
プロフェッショナル作業者？

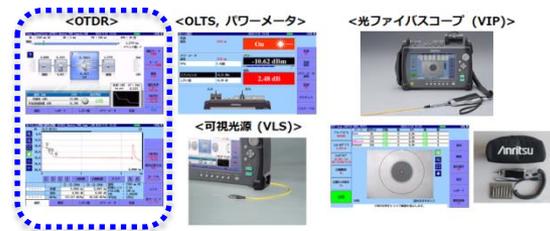
OTDR (通常試験)

測定条件の設定から解析まで、マニュアル操作をメインとしたアプリケーション



測定アプリケーション(OTDR): 5/8

測定、解析容易なFiber Visualizer



OTDR (Fiber Visualizer)

The image displays two screenshots of the Fiber Visualizer software interface. The top screenshot shows a measurement result for a fiber link with a distance of 2.2779 km and 3 events. The bottom screenshot shows a detailed view of an event at 0.2664 km, which is a splice with a loss of 6.807 dB. The software interface includes a graphical representation of the fiber link with event markers, a table of measurement parameters, and a waveform graph. The event analysis table shows a splice at 0.2664 km with a loss of 6.807 dB. The overall measurement results are: Wavelength (nm): 1550, Total Loss (dB): 17.30, and Total Return Loss (dB): 41.390. The status is "合格" (Pass).

波長 (nm)	1550
全損失 (dB)	17.30
全反射減衰量 (dB)	41.390

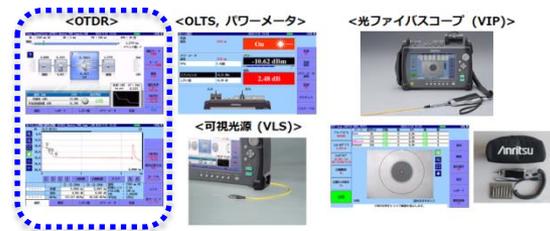
波長 (nm)	1550
全損失 (dB)	17.246
全反射減衰量 (dB)	41.390

不合格の判定例

ワンボタン操作で、波形画面への切り替えもできます

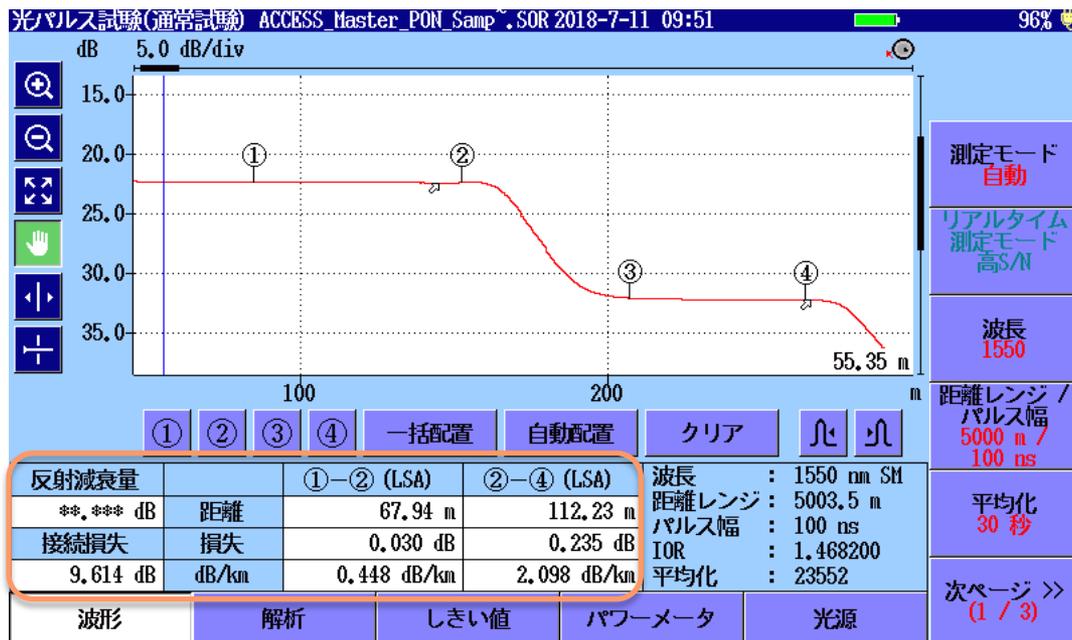
光ファイバの融着、コネクタ、スプリッタなど、各種イベントをわかりやすくアイコン表示。障害判定の基準となる接続損失や、反射減衰量合格判定結果を一目で確認できます。

測定アプリケーション(OTDR): 6/8



工事仕様書の測定手順に沿ったマニュアル測定、解析

OTDR (通常試験)



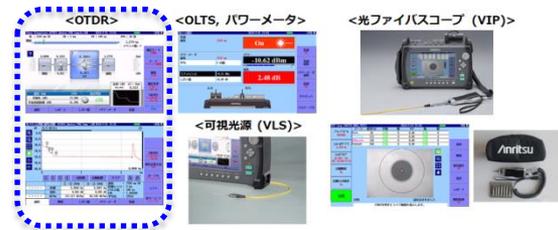
4点マーカ配置をベースとして、2PA法やLSA法を使用して波形を解析。
光ファイバの接続損失と反射減衰量を解析できます。

従来のアクセスマスタシリーズに対してタッチスクリーン操作が加わったため、マニュアル解析の操作性も向上します。

工事仕様書に規定されている測定条件や、解析条件が指定されている場合マニュアル解析を使用した手法が用いられます。

測定アプリケーション(OTDR): 7/8

多心ファイバの測定作業効率をアップ



OTDR (敷設試験)

多心ファイバ測定情報の入力(波長、測定ファイバ本数など)

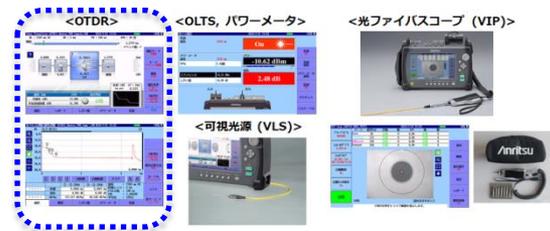
1本目のファイバの測定

2本目のファイバの測定

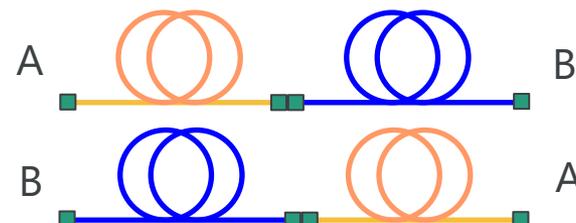
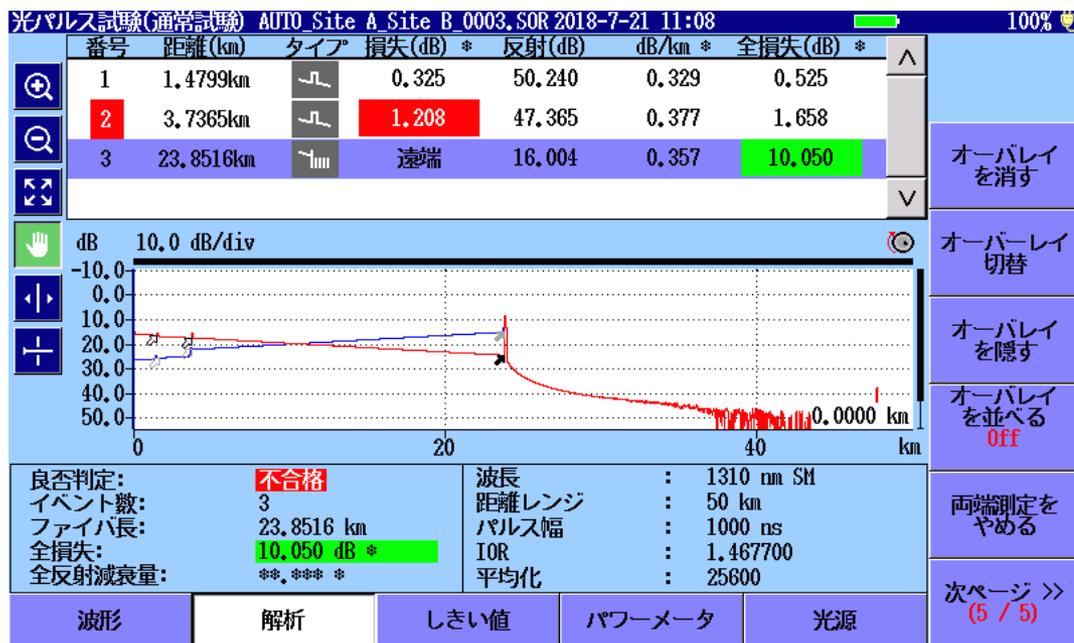
...

多数ある光ファイバを同一の設定条件で連続して測定します。オリジナルデータファイル(.sor)も各ファイバの測定が終了するたびに自動保存されるため、作業効率がアップします。

測定アプリケーション(OTDR): 8/8



光ファイバの接続損失を双方向から正確に解析



A地点とB地点それぞれから測定した二つのデータを重ね合わせて解析

異なる種類の光ファイバどうしを接続したり、古い光ファイバと新しいファイバを混在して接続した場合、正しい損失を解析できない場合があります。このような場合、双方向から測定したそれぞれの波形データを組み合わせることで解析することができます。

測定アプリケーション (OLTS、光パワーメータ): 1/2



光ファイバの敷設状況や、障害状況を 判定する基本的な測定機能

光ロス測定 2018-7-21 15:00 100%

光源 波長	1550 nm	On
パワーメータ 波長	1550 nm	パワー -8.82 dBm
平均	5 回数	損失 0.68 dB
リファレンス	-8.14 dBm	
しきい値	+2.00 dB	

入力 出力

しきい値を超えた場合は赤色背景で表示

光ロス測定 2018-7-21 15:02 100%

光源 波長	1550 nm	On
パワーメータ 波長	1550 nm	パワー -10.62 dBm
平均	5 回数	損失 2.48 dB
リファレンス	-8.14 dBm	
しきい値	+2.00 dB	

入力 出力

光源 On
光源波長
パワーメータ波長
変調 CW
ゼロセット
ロステーブル

OTDR試験前の1次障害判定などに、OLTS/光パワーメータ機能を使用できます。

*光源と光パワーメータ機能は標準搭載されています。ただし、OLTS機能を使うためにはオプションパワーメータの搭載が必要です。

測定アプリケーション (OLTS、光パワーメータ): 2/2



光ロス測定 2018-7-21 15:04 100%

光源
波長 1550 nm
変調 CW

パワーメータ
波長 1550 nm
変調 CW
リファレンス -8.14 dBm

損失 **2.14 dB**

No	WL	損失	パワー	良否判定	コメント
001	1550nm	2.48dB	-10.62dBm	不合格	
002	1550nm	1.40dB	-9.54dBm	合格	
003	1550nm	1.40dB	-9.54dBm	合格	
004	1550nm	1.55dB	-9.69dBm	合格	
005	1550nm	0.37dB	-8.51dBm	合格	
006	1550nm	0.89dB	-9.03dBm	合格	
007	1550nm	2.10dB	-10.24dBm	不合格	
008	1550nm	2.14dB	-10.28dBm	不合格	

追加
上書き
削除
全て削除
コメント
戻る

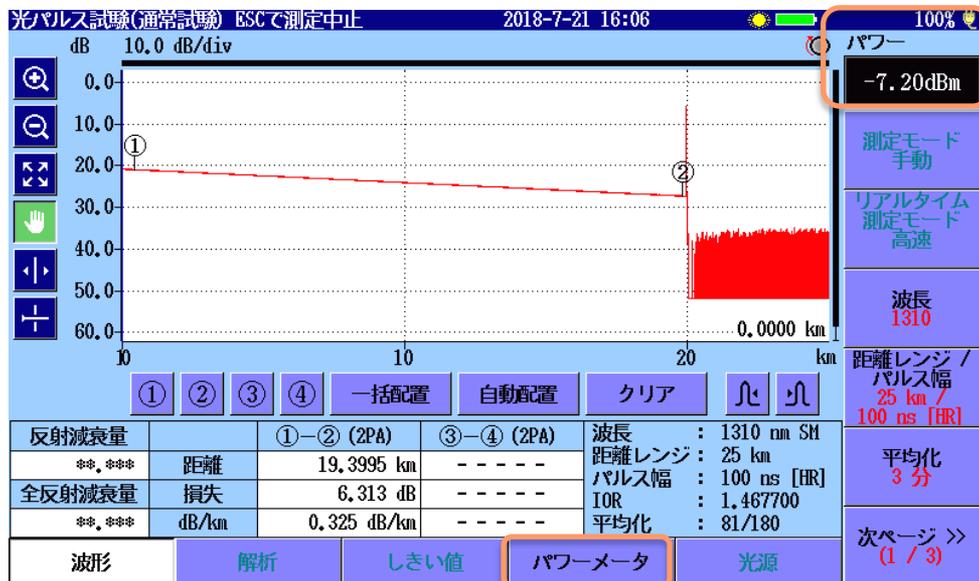
ロステーブル画面では、測定した結果を来歴として残すことができます。

測定したロステーブルの来歴結果は、csv.ファイルで出力できます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	<MT908x Series Loss Table Data>										
2	Anritsu	MT9085A-057	570000008	2018/7/21	Line:8	CRC:d6d2					
3	<File Version> 1										
4	<Title>										
5	<No>	<nm>	<Reference(dB)	<Absolute(dB)	<Loss(dB)	<Pass/Fail>	<Modulation>	<Average>	<Comment>	<Threshold(dB/dBm)>	
6	1	1550	-8.14	-10.62	2.48	1	0	5		2	
7	2	1550	-8.14	-9.54	1.4	0	0	5		2	
8	3	1550	-8.14	-9.54	1.4	0	0	5		2	
9	4	1550	-8.14	-9.69	1.55	0	0	5		2	
10	5	1550	-8.14	-8.51	0.37	0	0	5		2	
11	6	1550	-8.14	-9.03	0.89	0	0	5		2	
12	7	1550	-8.14	-10.24	2.1	1	0	5		2	
13	8	1550	-8.14	-10.28	2.14	1	0	5		2	

測定アプリケーション (可視光源)

OTDR、光パワーメータ、可視光源の同時使用で、作業効率をアップ



OTDR測定画面をメインに、光パワーメータの測定値は画面の右上に表示。



可視光源は、ショートカットキーで操作

可視光源は、OTDR測定をしながら同時に使用できます。さらに、光パワーメータも同時に使用できます。

たとえば多心ファイバの環境において、OTDR測定中に他の光ファイバのパワーメータや可視光源測定を並行して行えます。作業効率化につながります。

測定アプリケーション (VIP)

光パワーメータやOTDR測定前に、
光ファイバのキズや汚れの状況を確認



G0306B (別売り)と組み合わせて行えます。

VIP (vip_180710_0001.VIPI) 2018-7-10 15:59 98%

ゾーン	直径(μ)	欠陥	数	1円	傷	数
Core	25	合格	0	0.00	合格	0
Cladding	115	合格	0	0.00	合格	0
Adhesive	135	合格	0	0.00	合格	0
Contact	250	合格	0	0.00	合格	0

プロ-パ"チ"ル G0306B
フェル-ル"チ"ア"チ"タ 2.5PC-H
ファイ"チ"ア"チ" SM UPC >45 IEC 61300-3-35
自動解析 On
自動ファイル保存 On

合格 100% 読み込まれました

STARTを押すとライブ画像を表示します。



VIP (vip_180710_0000.VIPI) 2018-7-10 16:01 98%

ゾーン	直径(μ)	欠陥	数	1円	傷	数
Core	25	合格	0	0.00	合格	0
Cladding	120	合格	2	3.77	合格	0
Adhesive	130	合格	0	0.00	合格	0
Contact	250	不合格	203	2276.45	合格	0

プロ-パ"チ"ル G0306B
フェル-ル"チ"ア"チ"タ 2.5PC-H
ファイ"チ"ア"チ" SM UPC >45 IEC 61300-3-35
自動解析 On
自動ファイル保存 On

不合格 100% 読み込まれました

STARTを押すとライブ画像を表示します。

MT9085シリーズとファイバースコープ G0306B (VIP) を使用した光コネクタ端面の評価では、IEC61300-3-35の規格に準拠して合格判定を自動で行います。

評価結果が不合格の場合の画面表示

測定アプリケーション (ケーブル認証試験): 1/2

ケーブル認証試験機能で、合格/不合格を自動判定

The screenshot displays two windows from the cable certification software. The left window, titled 'ケーブル認証試験' (Cable Certification Test), shows test details for project 'ANRITSU2020' and operator 'ANRITSU'. It lists test parameters for '光パルス試験' (Optical Pulse Test) and 'VIP' (Vertical Image Processing).

項目	値
適用規格	ISO/IEC 11801-3:2017
ファイバカテゴリ	OS2
ケーブルID	
起点 (A)	ANRITSU
終点 (B)	ATSUGI
波長	1310 / 1550 nm
VIP	
適用規格	IEC 61300-3-35 ed2.0
ファイバタイプ	SM UPC >45
アローブ	G0306B

The right window, titled '試験/結果' (Test/Result), shows the test results for the same project. It includes a summary table and a detailed results table.

未テスト	合格	不合格	6
0	34	3	6

ケーブルID	光パルス試験 (A/B)	VIP	結果
1	✓/✓ ✓/✓		合格
2	✗/✓ ✗/✓		不合格
3	✓/✓ ✓/✓		合格
4	✓/✓ ✓/✓		合格
5	✓/✗ ✓/✗		不合格
6	✗/✓ ✗/✓		不合格
7	✓/✓ ✓/✓		合格
8	✓/✓ ✓/✓		合格
9	✓/✓ ✓/✓		合格
10	✓/✓ ✓/✓		合格

The right window also features a sidebar with buttons for '試験開始' (Start Test), '結果表示' (Show Results), 'レポート' (Report), and '戻る' (Back).

ケーブル認証試験は、IEC/ISOまたはJISの公的規格の測定に対して、合格/不合格を自動的に判定する機能です。ユーザは適用規格、測定ファイバの種類、試験項目などのOTDR、VIPの測定条件を一連のプロジェクトとして作成し、ファイバ心線単位で測定試験結果を管理できます。測定結果は、PDFレポートにも出力できます。

測定アプリケーション (ケーブル認証試験): 2/2

1ファイバあたりの測定・解析イメージ

Location A

光パルス試験 VIP (A/B)	結果
✓/✓ ✓/✓	合格



光パルス試験 VIP (A/B)	結果
✓/✓ ✓/✓	合格

Location B

光パルス試験 VIP (A/B)	結果
✓/✓ ✓/✓	合格



OTDR測定
B → A

光パルス試験 VIP (A/B)	結果
✓/✓ ✓/✓	合格

IEC/ISOまたはJISの公的規格を基準に合格/不合格を自動判定



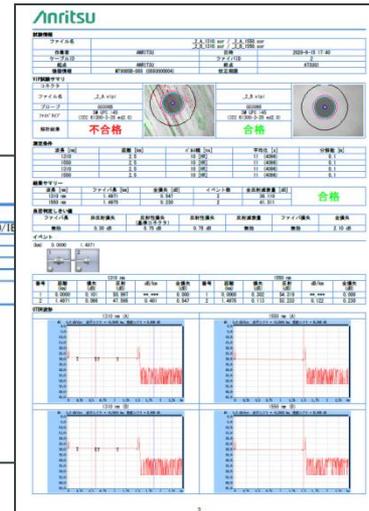
総合判定

光パルス試験 VIP (A/B)	結果
✓/✓ ✓/✓	合格

光パルス試験 VIP (A/B)	結果
✓/✓ ✓/✓	合格
✗/✓ ✗/✓	不合格
✓/✓ ✓/✓	合格
✓/✓ ✓/✓	合格
✓/✗ ✓/✗	不合格
✗/✓ ✗/✓	不合格
✓/✓ ✓/✓	合格

プロジェクトサマリ		ISO/IEC
適用規格		
ファイバカテゴリ		
ファイバ数		
合格数		
不合格数		

試験結果一覧	良否判定
ケーブル10	
-1	合格
-2	不合格
-3	合格
-4	合格
-5	不合格
-6	不合格
-7	合格
-8	合格
-9	合格
-10	合格



レポート出力：
レポートは、サマリーに加えて各ファイバのOTDR、VIP測定結果が表示されます。

10ファイバ測定した場合の結果表示

測定アプリケーション (シナリオマネージャ Lite)

シナリオマネージャ Lite機能で、自動で試験を実行

シナリオマネージャ Lite Scenario KANSHI_TEST7.acm 2018-5-17 18:00			
コマンド	応答	結果	ファイル名
*CLS	0, "No Error"	合格	
*ESE 1	0, "No Error"	合格	
SOURce:WAVe.length 1310	0, "No Error"	合格	
INITiate	0, "No Error"	合格	
*OPC	0, "No Error"	合格	
*ESR?	1	合格	
SENS:TRAC:READY?	1	合格	
TRAC:LOAD:SOR?		合格	INIT_OPC1310.sor
INSTrument:NSElect 1	0, "No Error"	合格	
INSTrument:STATe 1	0, "No Error"	合格	
*ESE?	1	合格	
*ESR?	0	合格	
*IDN?	ANRITSU, MT9082C2-05~	合格	
*OPC?	1	合格	
*SRE?	0	合格	
*STB?	0	合格	
*TST?	0	合格	
INSTrument:NSElect 2	0, "No Error"	合格	
INSTrument:STATe 1			
\$UNITSH			
SOURce:WAVe.length 1550			

あらかじめ定義したプログラムを測定器上で実行するアプリケーションです。MT9085シリーズ上のシナリオにリモートコマンドを使用して、試験手順と試験パラメータを記載します。これにより、リモート制御用PCが無くても自動試験を実行できます。

測定データの管理: 1/3

OTDR、VIPの測定結果をPDFレポートで作成

イベントアイコン

距離 (m)	損失 (dB)	反射 (dB)	位置 (m)	イベント番号
0.000	0.1403	0.2084	2.2779	1
0.2084	0.807	0.1012	9.803	2
2.2779	0.2084	0.1012	17.300	3

イベントテーブル

番号	距離 (m)	タイプ	損失 (dB)	反射 (dB)	位置 (m)	全損失 (dB)
1	0.1403	反射	0.2084	0.1403	2.2779	0.3487
2	0.2084	反射	0.807	0.1012	9.803	0.9082
3	2.2779	反射	0.2084	0.1012	17.300	0.3096

OTDR測定結果レポート

測定条件: 波長 1550 nm, 出力 100 mW, 測定時間 300 秒, 測定距離 17.300 m, 測定精度 ±0.2 m

結果サマリー

項目	値	単位	判定
ファイバ長	2.2779	m	合格
全損失	17.300	dB	合格
イベント数	3	個	合格
全反射損失	41.300	dB	合格

分析情報

ファイバ名: AC055_Monitor_Fiber_Sample1_001
測定日時: 2014-11-18 13:48
測定場所: ファイバ101
測定者: 田中

VIP分析結果

項目	値	単位	判定
ファイバ長	1000.000	m	合格
全損失	17.300	dB	合格
イベント数	3	個	合格
全反射損失	41.300	dB	合格

分析結果

項目	値	単位	判定
ファイバ長	1000.000	m	合格
全損失	17.300	dB	合格
イベント数	3	個	合格
全反射損失	41.300	dB	合格

Screenshot

※測定データの簡易保存には、画面のキャプチャ機能が便利です。専用ハードキーで簡単に保存できます。

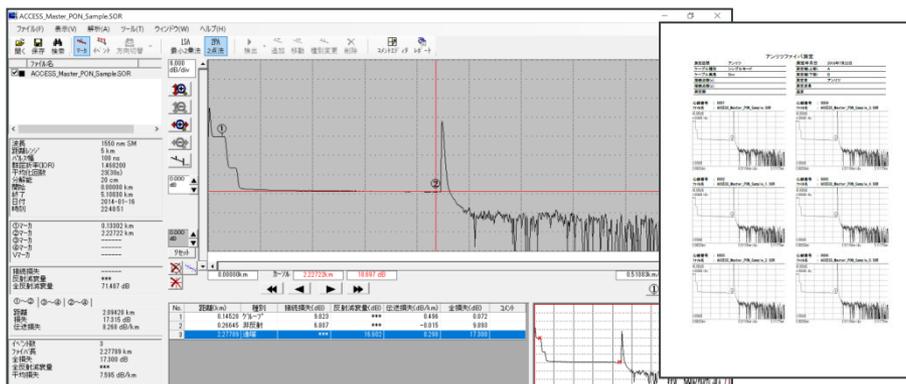
OTDR (Fiber Visualizer)測定で得られた結果は、PDFレポートで出力できます。また、これらにVIPの解析結果を合わせて、一つのレポートとして作成できます。

測定データの管理: 2/3

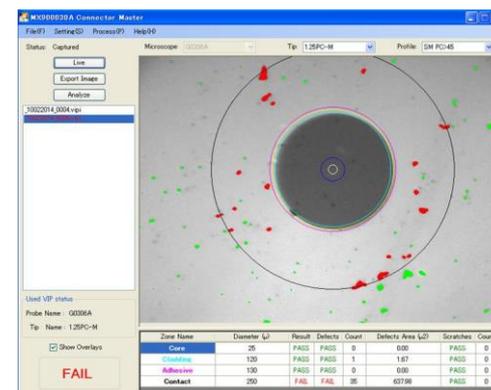
測定で得られたオリジナルデータをPC専用ソフトウェアで解析

MT9085測定データ保存方法

	オリジナルデータファイル	スクリーンキャプチャ	csv.ファイル	PDFレポート出力
OTDR	✓	✓		✓
OLTS		✓	✓	
VIP	✓	✓		✓



レポート作成ソフトウェア MX900000A (有償) を使用したOTDRの波形解析とレポート出力



Connector Master MX900030A (無償) を使用したVIP解析画面

測定データの管理: 3/3

測定で保存したデータやレポートファイルを WLAN / Bluetooth無線通信を使用してPCと共有



MT9085シリーズで測定したファイルやレポートファイルは、WLAN、Bluetooth無線通信を使用して容易にPC上に転送することができます*。

*通信には、外付けUSB Dongleが必要です。

そのほか、USBメモリ、USBケーブル、Ethernetを使用してファイル共有もできます。

外部測定制御

リモートGUI、リモートコマンドを使用してPCからMT9085アクセスマスタ本体を制御



リモートGUI機能を使用したPCからの外部制御画面



WLAN、Ethernetのインタフェース接続では、リモートGUI (ウェブブラウザ) および、リモートコマンドによるMT9085シリーズへの外部制御が可能です*。

*WLAN通信には、USB Dongleが必要です。

*Ethernet接続には、USB-Ethernet変換ケーブルが必要です。

その他便利な機能: 1/2

ファイル名入力支援機能で、作業効率アップ



従来のアクセスマスタシリーズに対してタッチスクリーン操作が加わったため、マニュアル解析の操作性も向上します。



OTDRの多心ファイバの測定などでは、多数の光ファイバを測定し、多数のデータファイルを保存します。MT9085シリーズでは、ファイル名と測定設定条件 (波長、パルス幅など) や、ファイバ番号の自動インクリメントによる関連付けなど、ファイル名入力が容易になる支援機能が搭載されています。

その他便利な機能: 2/2

パスワードプロテクション機能で、重要な内部データを保護

パスワード設定		2018-7-22 09:14	99%
一般設定			
パスワード保護	0n		
管理者設定			一般
パスワード	*****		
ユーザ設定			パスワード
パスワード	****		
パスワード有効期間	10 日		校正日 設定
有効期限	2018-7-31		
			機器情報

この機能を有効にしておくことにより、MT9085シリーズの起動直後に設定したパスワードの入力を要求されます。内蔵データの保護や、測定器の使用者を限定したい場合などに便利です。

主な規格: 1/2

寸法・質量	プロテクタなし	寸法: 270 (W) × 165 (H) × 61 (D) mm 質量: 1.6kg (バッテリー含まず)、1.9 kg (バッテリー含む)
	プロテクタ含む (オプション 010)	寸法: 284 (W) × 200 (H) × 77 (D) mm 質量: 2.6 kg (バッテリー含む)
表示機	タッチパネル付8インチTFTカラーLCD	
インタフェース	USB 2.0 : TypeA × 3 (メモリ)、USB1.1 : MicroB × 1 (USBマスタストレージ) *USBの電源供給は500 mA	
無線インタフェース	WLAN/Bluetooth *USBポートにUSBアダプタを接続	
データストレージ	内蔵メモリ: 1 GB (最大50,000波形) 外部メモリ (USB): 32 GBまで	
電源	DC: 定格12 V AC: 100 V~240 V、入力電圧許容範囲: 90 V~264 V、50 Hz/60 Hz	
バッテリー	タイプ: リチウムイオン 連続動作時間: 12 時間、Telcordia GR-196-CORE Issue 2、September 2010 バッテリー充電時間: 5時間以下(電源OFF)	
省電力設定機能	バックライトオフ: なし/1~99分 自動シャットダウン: なし/1~99分	
縦軸スケール	0.1、0.2、0.5、1.0、2.0、5.0、10.0 dB/div	
IOR設定	1.300000~1.700000 (0.000001ステップ)	
距離表示単位	km、m、kft、ft、mi	
サンプリングポイント数	最大150,001ポイント	
サンプリング分解能	0.05 m~60 m	
反射減衰量確度	シングルモード: ±2 dB、マルチモード: ±4 dB	
距離測定確度	±1 m ±3 × 測定距離 × 10 ⁻⁵ ± マーカ分解能 (IORによる不確かさは含まない)	
距離レンジ	シングルモード: 0.5、1、2.5、5、10、25、50、100、200、300 km マルチモード: 0.5、1、2.5、5、10、25、50、100 km	

*詳細は、個別カタログを参照してください。

主な規格: 2/2

MT9085C				
オプション	波長	ダイナミックレンジ	デッドゾーン (フレネル反射) (IOR=1.500000)	デッドゾーン (後方散乱光) (IOR=1.500000)
MT9085C-053	1310/1550 nm ±25 nm	46/46 dB	≤1 m	≤3.8/4.3 m
MT9085C-057	1310/1550/1625 nm ±25 nm	46/46/44 dB	0.8 m (代表値)	≤3.8/4.3/4.8 m
MT9085B				
オプション	波長	ダイナミックレンジ	デッドゾーン (フレネル反射) (IOR=1.500000)	デッドゾーン (後方散乱光) (IOR=1.500000)
MT9085B-053	1310/1550 nm ±25 nm	42/41 dB	≤1 m 0.8 m (代表値)	≤5/5.5 m
MT9085B-055	1310/1550 nm ±25 nm、 1645 nm ~ 1655 nm	42/41/35 dB		≤5/5.5/6.5 m
MT9085B-056	1310/1490/1550 nm ±25 nm	42/41/41 dB		≤6/6.5/6.5 m
MT9085B-057	1310/1550/1625 nm ±25 nm	40/39/38 dB		≤6/6.5/7.5 m
MT9085B-058	1310/1490/1550/1625 nm ±25 nm	42/41/41/40 dB		≤7/7.5/7.5/8.5 m
MT9085B-063	1310/1550 nm ±25 nm、 850/1300 nm ±30 nm	42/41 dB 29/28 dB		≤5/5.5 m ≤4/5 m (3/4 m : 代表値)
MT9085A				
オプション	波長	ダイナミックレンジ	デッドゾーン (フレネル反射) (IOR=1.500000)	デッドゾーン (後方散乱光) (IOR=1.500000)
MT9085A-053	1310/1550 nm ±25 nm	39/37.5 dB	≤1 m 0.8 m (代表値)	≤5/5.5 m
MT9085A-057	1310/1550/1625 nm ±25 nm	37/35.5/32.5 dB		≤6/6.5/7.5 m
MT9085A-063	1310/1550 nm ±25 nm、 850/1300 nm ±30 nm	39/37.5 dB 29/28 dB		≤5/5.5 m ≤4/5 m (3/4 m : 代表値)

*詳細は、個別カタログを参照してください。

オーダリングインフォメーション: 1/2

①本体を必ず一つ指定してください。

形名・記号	品名
MT9085A/B/C	– アクセスマスタ本体 – アクセスマスタ
Z1991A W3974AW Z1625A J0979 Z0921A	– 標準付属品 – MT9085A 取扱説明書 (CD版) : 1枚 MT9085シリーズ クイックガイド (印刷物) : 1冊 ACアダプタ : 1個 A-2 (日本) 電源コード : 1本 バッテリーパック : 1個

②光パルス試験器のオプション (波長) を必ず一つ指定してください。

形名・記号	品名
MT9085C-053 MT9085C-057	– オプション (光パルス試験器) – ハイパフォーマンスモデル SMF 1.31/1.55 μ m OTDR SMF 1.31/1.55/1.625 μ m OTDR
MT9085B-053 MT9085B-055 MT9085B-056 MT9085B-057 MT9085B-058 MT9085B-063	エンハンスドモデル SMF 1.31/1.55 μ m OTDR SMF 1.31/1.55/1.65 μ m OTDR SMF 1.31/1.49/1.55 μ m OTDR SMF 1.31/1.55/1.625 μ m OTDR SMF 1.31/1.49/1.55/1.625 μ m OTDR MMF 0.85/1.3 μ m & SMF 1.31/1.55 μ m OTDR
MT9085A-053 MT9085A-057 MT9085A-063	スタンダードモデル SMF 1.31/1.55 μ m OTDR SMF 1.31/1.55/1.625 μ m OTDR MMF 0.85/1.3 μ m & SMF 1.31/1.55 μ m OTDR

*詳細は、個別カタログを参照してください。

オーダリングインフォメーション: 2/2

③光コネクタを必ず一つ指定してください。

形名・記号	品名
MT9085A/B/C-025	-オプション (光コネクタ) - FC-APCコネクタ key width 2.0mm
MT9085A/B/C-026	SC-APCコネクタ
MT9085A/B/C-037	FCコネクタ
MT9085A/B/C-038	STコネクタ
MT9085A/B/C-039	DIN47256コネクタ
MT9085A/B/C-040	SCコネクタ

④付加オプションの指定がある場合、下記より選択してください。

形名・記号	品名
MT9085A/B/C-002	-オプション (可視光源) - 可視光源
MT9085A/B/C-004	-オプション (光パワーメータ) SMF 光パワーメータ
MT9085A/B/C-005	SMF 高入力光パワーメータ
MT9085A/B/C-007	SMF/MMF 光パワーメータ
MT9085A/B/C-010	-オプション (その他) - プロテクタ

*詳細は、個別カタログを参照してください。

